

弘前城築城400年祭

記念
事業



400年祭きものフェスタきものショー



入場
無料



■日時／平成23年9月17日(土)

・開場／13:00～ ・開演／13:30～

■会場／弘前文化センター大ホール

PROGRAM プログラム

第1部 ～いまを生きるきもの姿～

第2部 装束から学ぶ「江戸文化」

～江戸の華と粋な着こなし～

たか丸くん



主催 文部科学省認可 財団法人 民族衣裳文化普及協会
小林豊子きもの学院田園教室わごころの会

共催／弘前城築城400年祭実行委員会

後援／青森県、青森県教育委員会、東奥日报社、陸奥新報社

協賛／小林豊子きもの学院東北本部、(株)きものセンター、写真スタジオおさない、美容室一結

協力／NPO法人harappa

お問い合わせ

■財団法人 民族衣裳文化普及協会

☎0120-029315

■小林豊子きもの学院田園教室わごころの会

TEL. 0172-26-3382

弘前城築城400年祭

400年祭きものフェスタきものショー

■日時／平成23年9月17日(土)

・開場／13:00～・開演／13:30～

■会場／弘前文化センター大ホール

PROGRAM

第1部

～いまを生きるきもの姿～

400年前の江戸時代から、
現代(今)に受け継がれている衣裳が、
津軽に根付いた着物文化を通し、
どのように世の移り変わりで変化してきたかを
ご紹介いたします。



代表:乗田豊月(小林豊子きもの学院田園教室わごころの会 会長)



平成6年よりきものに携わり、小林豊子きもの学院田園教室分校長就任。日本の民族衣裳であるきもの発展向上に努め、きつけ講師として講師育成や時代衣裳の着装に力を注ぐ。きもの文化の推進をはじめ、地域のきつけ講師等と多岐に渡る活動に評価を得る。平成20年には、地元青森県弘前市において日本の伝統文化の推進のため「わごころの会」を立ち上げ会長就任、「伝統文化子ども着つけ教室」を開校。現在も「わごころの会」会長として、地域に貢献し着つけ指導を行い活躍。今後は更に城下町弘前の名の下、きもの文化に親しむ方が増えることを願い今回のきものショーは弘前市を舞台に企画。一人でも多く後世に伝わればと願う。

第2部

装束から学ぶ「江戸文化」～江戸の華と粋な着こなし～

雅なる貴人の装束「十二単」・「直衣」の着装と解説を交えてご披露いたします。また、400年前江戸時代の装束を再現披露し、日本の自然の美しさを重ねることにより表現した当時の女性たちの美意識のすばらしさを堪能いただきたいと思います。



解説:武田富枝(財団法人民族衣裳文化普及協会・理事・総委員長)



昭和46年よりきもの指導に携わり昭和61年に委員長就任。平成2年に長年に亘る文化普及の功績が認められ三笠宮妃百合子殿下より助成援助を受賞。現在は、財団法人民族衣裳文化普及協会理事・総委員長として全国各地の講師の指導育成の傍ら王朝装束の数少ない正統派の後継者として、十二単をはじめとする日本の歴史文化の講演を全国各地で行い海外での開催も好評を得る。

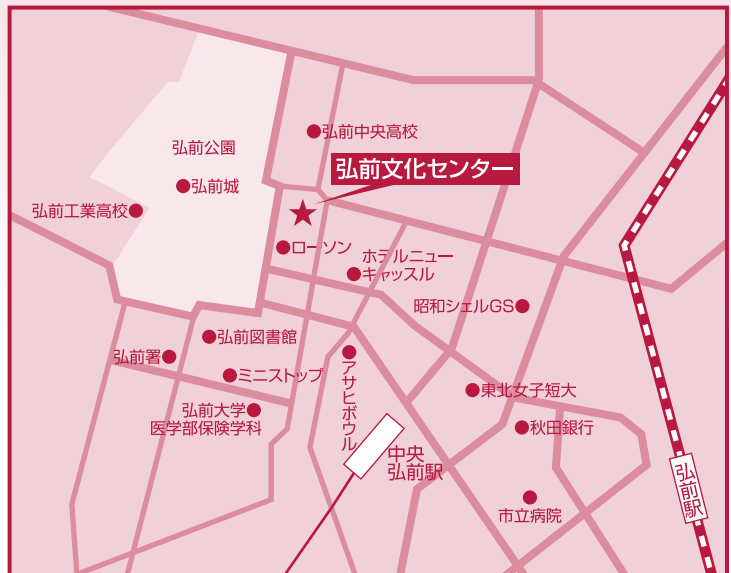
お問い合わせ

文部科学省認可 財団法人 民族衣裳文化普及協会

☎ 0120-029315

<http://www.wagokoro.com>

✉ info@wagokoro.com



弘前文化センターホール (弘前市下白銀町19-4)

TEL.0172-33-6571

小林豊子きもの学院田園教室わごころの会

わごころの会は、

「私(津軽弁で「わ」は自分という意味)」「輪」「和」の

三つの心をモットーに礼儀作法を通し、

日本の民族衣裳である「きもの」の装着の発展向上に努め、
後世に日本の伝統文化とし、伝承していくことに努めています。

(財)民族衣裳文化普及協会では…

昭和52年文部大臣の認可をいただき、財団法人として設立。以来公益法人としての責任のもと日本の民族衣裳であります、「きもの」を一人でも多くの方に親しんでいただく活動を行っております。ハワイ・パリュネスコ本部・アメリカワシントンDC桜まつりでの国際文化交流、文化庁主催国民文化祭への参加協力、文化功労者表彰式の開催、NHK教育放送「趣味悠悠」への協力など活動は内外を通じて多岐にわたっております。

小林豊子きもの学院田園教室わごころの会

TEL. 0172-26-3382

<http://www.geocities.jp/wagokoronokai>

✉ wagokoronokai_denen@yahoo.co.jp